



## 一人ひとりが 自分らしく



### 羽島市では

性別にかかわらず一人ひとりの考え方や生き方が尊重され、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現を目指して「羽島市男女共同参画プラン2025」を策定し、男女共同参画の推進に取り組んでいます。

#### ■すべての人が尊重される社会の基盤づくり

近年、男女共同参画への理解は進んでいるものの、直近の羽島市男女共同参画に関する市民意識調査によると、**※固定的性別役割分担意識**は根強く残っています。そのため、すべての人が平等であるという意識を育てていく必要があります。

※「男性は仕事、女性は家庭」と、性別により役割や労働を分業する考え方のこと。

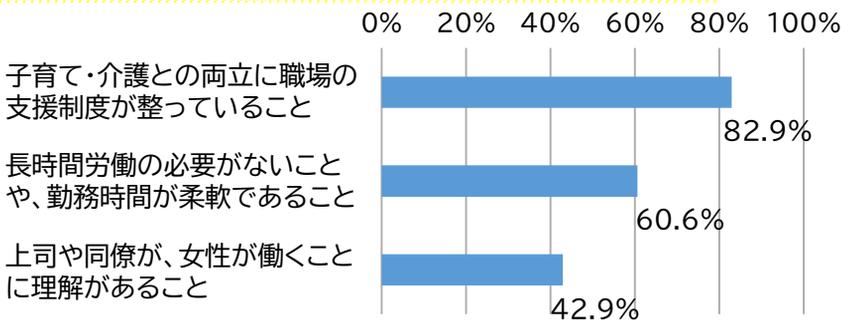
#### ■あらゆる分野で活躍できる環境づくり

女性が活躍できる職場環境として、子育てと介護の両立ができる環境の整備や、勤務時間の柔軟な対応が求められています。個人のライフスタイルに合わせた多様な働き方ができる職場の環境整備に加え、男女がともに働きやすい**※ウェルビーイング**を意識した職場づくりを進める必要があります。

※個人の権利や自己実現が保障され、身体的、精神的、社会的に良好な状態にあることを意味する概念。

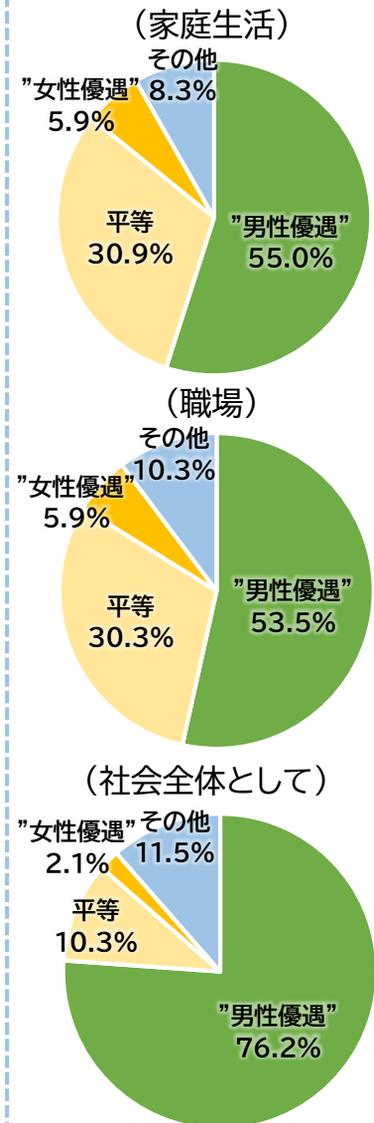
#### 【市民意識調査結果②】

##### 女性が活躍できる職場環境について(上位3項目)



資料：令和5年度「羽島市男女共同参画に関する市民意識調査」

#### 【市民意識調査結果①】 男女の地位の平等感





# アンコンシャス・バイアス を考えよう

## ■アンコンシャス・バイアスってなに？

アンコンシャス・バイアスは、これまでの経験や見聞きしたことなどから、自分では気付かないうちに抱いている「無意識の偏見や思い込み」のことです。これは誰もが持っているもので、完全に無くすことは難しいかもしれません。しかし、気付かないまましていると、自分や周りの人の可能性を狭めてしまったり、誰かを傷つけてしまう場合があります。

まずは、アンコンシャス・バイアスを知ること、気付くことが大切です。

## アンコンシャス・バイアスの例

家事や子育ては  
お母さん

「家事や育児は男女ともにするもの」  
という考え方に変わってきています。



保育士は女性  
パイロットは男性

「女性だから／男性だから」という固定観念にとらわれず  
本当に自分が興味のある進路を選択することが大切です。

他にも…

男性は家庭よりも  
仕事を優先するべき

ピンクは  
女の子の色

地域の役員は  
男性



## ■ジェンダーってなんだろう？

社会の中でつくられた「女らしさ」「男らしさ」のイメージを「ジェンダー」といい、「女性はこうあるべき」「男性はこうあるべき」という偏見や思い込みを「ジェンダー・バイアス」といいます。

## ◆ジェンダーギャップ指数

この指数は、経済・教育・保健・政治の指標から作成され、0が完全不平等、1が完全平等を意味しています。

2024年の日本の順位は、**146か国中118位**で、特に政治・経済の分野の値が低い状況になっています。

順位	国名	値
1位	アイスランド	0.935
2位	フィンランド	0.875
3位	ノルウェー	0.875
4位	ニュージーランド	0.835
5位	スウェーデン	0.816
	⋮	
117位	ネパール	0.664
118位	日本	0.663

分野ごとの順位（日本）		
分野	順位	値
経済	120位	0.568
政治	113位	0.118
健康	58位	0.973
教育	72位	0.993

○経済分野：同じ仕事の賃金の同等性、管理職に占める比率等  
 ○政治分野：国会議員に占める比率等  
 ○健康分野：新生児の男女比率、健康寿命  
 ○教育分野：初等・中等・高等教育の各在学率等

資料：世界経済フォーラム「グローバル・ジェンダー・ギャップ報告書2024」

# 知らない間に 差別をしていませんか？



## ■ 性差別について考える

### ジェンダー

社会的・文化的につくられた  
「女らしさ、男らしさ」の概念



### ジェンダー・バイアス

ジェンダーから生まれる  
「女はこうあるべき」「男はこうあるべき」  
という偏見や思い込み



### 性差別

行為

関係

バランス

### 行為

性別によって相手を見下したり、行動や発言を無理やり抑えついたり、排除したりと、あからさまに差別行動をすることです。

(例) まだ結婚していないんですか？

### 関係

性別によって対等な関係が築けていない状態。男女どちらかが上の立場に立ったり、周りが性別で得意不得意を決めつけたりします。

(例) 男子はこの荷物を運んでね

### バランス

職業によって男女の割合に大きく差があったり、男女どちらかしか参加できなかったりと男女のバランスに偏りが生じることです。

(例) 女子野球部はなぜ少ないんだろう

## 無意識に周りの人を傷つけないために

- ◆ 自分の中の「思い込み」(アンコンシャス・バイアス)に気付こう
- ◆ 相手を尊重しよう

「普通は○○だから」「みんなそうだから」と思ったら、それは無意識の思い込みかもしれません。一人ひとり性格も好みも違います。どうして相手はそのような考え方をするのだろう、自分の言葉で相手はどう思うだろうと、一度立ち止まって考えてみましょう。相手の気持ちを思いやることが大切です。



## ◆ 多様なセクシュアリティ

性のあり方は人それぞれです。必ずしも男性、女性と分けられるわけではありません。価値観や考え方の広がりをもって、さまざまな性のあり方に対応できる社会をみんなで築いていくことが必要です。

### セクシュアリティとは？

セクシュアリティは、「性のあり方」です。3つの軸で考えることができます。

① からだの性  
からだの状態からみる性

② こころの性  
自分の性別をどう思うかという性

③ 好きになる性  
どの性別の人を好きになるかという性



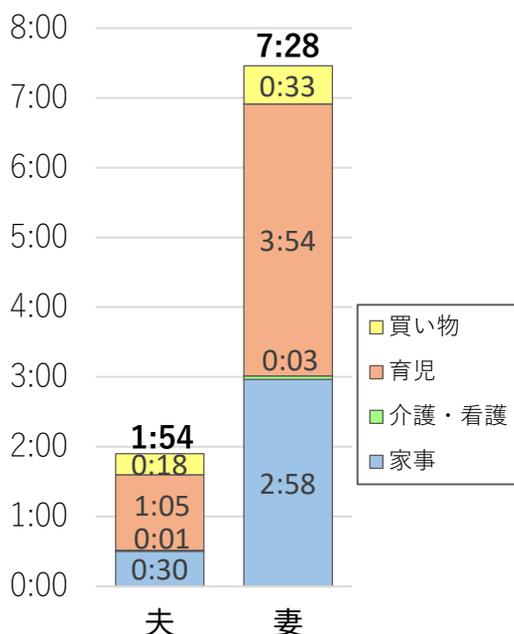
# 家族の一員として 協力しよう！



## ■家事・育児などはお互いの協力が必要

### 6歳未満の子供を持つ世帯では、家事などによる負担は妻のほうが大きい

6歳未満の子供を持つ世帯の  
家事関連時間(週全体平均)



資料：「令和3年社会生活基本調査」

6歳未満の子供を持つ世帯について、夫と妻の家事関連時間を見ると、夫は1時間54分、妻は7時間28分（週全体平均）となっています。このことから、妻は夫の約4倍の時間、家事などを行っており、家事や育児の負担が極端に妻に偏っていることが伺えます。

男性が家事や育児などに積極的に参画することは、男女がともにいきいきと暮らすために必要なことです。

※「家事関連時間」とは「家事」、「介護・看護」、「育児」及び「買い物」の時間

**男性の家事・育児力アップで  
女性の活躍をサポート！**

家の仕事は  
家族みんなで取り組もう！

お父さんは洗濯をしよう

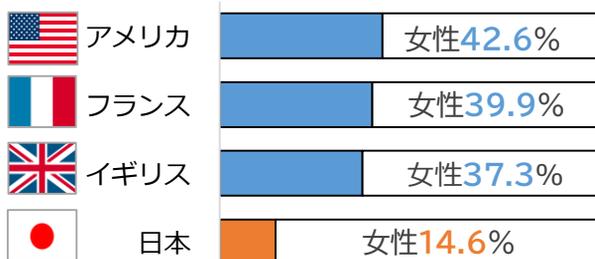
料理は私が作るよ！

お母さんは掃除をするね

## ■女性の活躍はまだまだこれから

右のグラフを見ると、日本では企業・組織における管理職に女性の数が少ないことが分かります。しかし教育面では、高校・大学ともに、進学率の男女差はほとんどありません。つまり、日本は女性の教育レベルが高いにもかかわらず、その能力が社会で生かされていないのが現状です。そこで今、**男女が共に活躍できる社会**が求められています。

### 管理的職業従事者に占める女性の割合



資料：令和6年度男女共同参画白書「I-1-15図 諸外国の就業者及び管理的職業従事者に占める女性の割合」からデータを抜粋